

〈黒いへび〉

黒いへびを見た。朝、川沿いの散歩コースを歩いていたら足元に動く物体が！ミミズサイズだったが、色が違うのですぐにへびと分かった。長さは20cm足らずで細めのストローぐらいの太さだ。舌をチロチロ出しながらまさに“蛇行”していた。このサイズ感からするとまだ幼体なのだろうが、大小に関わらず黒いへびは今まで見たことがあったかな？。家に帰って調べてみると、シマへびの黒化型のように“カラスへび”と呼ぶらしい。アップした顔を撮りたかったが、なにせニョロニョロと動いているのでピントが合わせられない。それでも何枚か撮った中にはまずまずのものがあり顔認識ができた。黒と思っていたが、青黒い色でなかなかシックな色合いをしている。この色は結構好きだ。こんな目立つ場所でニョロニョロしてたらすぐにカラスに見つかってしまうだろう。車は通らないが、へびと言えども自然界で生き抜くためには多くの受難が待ち受けている。どちらかという嫌いな部類に入るへびだが、黒い体で生まれたこの個体、なんだか応援したくなる。

